

Lipo (リチウムポリマー) バッテリーの取扱、注意事項

※ Lipo (リチウムポリマー) バッテリーは、取扱いを間違えると火災や怪我の危険性がありますので、取扱には十分な注意が必要です。必ず下記の取扱注意事項をご確認ください。

(重要) 必ずご確認ください。

Lipo (リチウムポリマー) バッテリーを使用するにあたり、必ず正しい取扱い知識をお持ち下さい。

万が一、怪我をしたり火事になってもメーカーや販売店は責任を持ちません。

本製品による事故および本製品を使用し生じた事故、不利益損失についての一切の責任は、使用者にあり、メーカー及び販売店が責任を持つものではありません。

Lipo (リチウムポリマー) バッテリーのリスクを理解し、あくまでも自己責任で使用されることが前提条件となります。

その旨ご理解のうえご使用くださるようお願いいたします。

ご使用前に必ずお読み下さい。

基本的な注意事項

1. 過充電はしない。Lipo バッテリーの充電の際は、セル数(電圧)、電流とも、設定を絶対に間違えないようにしてください。2セルを3セルの設定で充電すると過充電になり危険です。
2. 過放電はしない。一度膨らんだ電池は絶対に使用しないで下さい。
3. 保管中は絶対にショートしないようにしてください。
4. 充電は車体から取り外し、万が一発火しても安全な場所で行う。基本は屋外です。
5. 充電中はバッテリーから目を離さない。バッテリーが膨れてきたらすぐに充電を中止する。
6. 充電が終了したらバッテリーを充電器から取り外す。
7. 使用していない時、発火しても大丈夫なケースに入れて”安全な場所”に保管する。
8. 充電は基本的に屋内や、車内では行わないこと。戸外で常時監視できることを前提にしましょう。
9. 膨らんだ電池に針を刺したり、被覆を剥さないで下さい。ガスが放出し、発火の危険性があります。
10. リチウムポリマー電池専用の充電器が必要です。充電には細心の注意をしてください。
11. リチウムポリマー電池にはメモリ効果はありません。放電無しで追加充電するだけで使用できます。
12. 5回に1回くらいはバランス充電をしてください。毎回できればもっと電池にやさしいです。
13. アクシデント等によりバッテリーケースに亀裂や損傷を受けた Lipo バッテリーは使用しないでください。
15. 雨天や悪天候での使用は避けてください。また、水には濡らさないでください。
14. 子供やペットの手の届くところに置かないでください。

充電について

必ず Lipo (リチウムポリマー) に対応した充電器を使用して下さい。

充電時は逆接を絶対にしないでください。

Lipo バッテリーの充放電はセル数と充電電流の設定が必要です。これらの設定を間違えると Lipo バッテリーの損傷と、さらには破裂、発火という事故につながります。

バッテリーの種類・セル数・電流の設定を絶対に間違えないようにしてください。

(設定方法は各充電器の説明書を参照して下さい)

設定が正しい充電の場合でも、各セルの電圧のばらつきにより発火する可能性があります。

充電は燃えやすいものが近くにない場所で、周囲に延焼するものを置かないでください。

また、充電中はその場を離れることなく常に Lipo バッテリーから目を離さないように行って下さい。

Lipo バッテリーのそばを離れる際は充電を中断してください。

過充電の火災に備えて消火器、バケツいっぱいの砂などを備えてください。

高温となる場所で充電しないでください。充電は風通しの良い日陰など涼しい場所で行ってください。

充電中にリチウムポリマーバッテリーが膨れ始めたら

充電器の設定ミスがあった場合や Lipo バッテリーの状態によっては、充電中に膨らみが始まる場合があります。

もしバッテリーが膨らみ始めた場合は直ちに充電を中止してください。(そのままの状態でも充電し続けると破裂や発火、爆発を起こす恐れがあります。)

また、一旦膨らみ始めたバッテリーは充電を停止してもさらに膨らみ続ける場合がありますので、バッテリーを屋外の安全な場所に出し様子を見て下さい。

※ 膨らんだバッテリーは絶対に使用しないでください。

万が一発火した場合は、砂をかけて消火してください。絶対に水はかけないでください。

破裂により飛散物が体に付着した場合は乾いたタオルで拭き取った後、医師の診断を受けてください。

放電について

Lipo バッテリーにはメモリ効果がないため、放電無しで追加充電するだけで使用できます。

過放電はバッテリーを痛めるだけでなく、使用不可能な状態にまでします。

使用後にスイッチを切っても微弱電流が流れるため、その状態で数時間放置すると過放電になってしまいます。

使用後は、バッテリーコネクタを必ず抜くようにして下さい。

使用について

各バッテリーごとに、放電電流(最大電流、レギュラー電流)が決められています。

それ以上の電流を流すと、爆発する可能性があります。

電流計(クランプメーター等)を使用して、使用時の電流を計測することもお勧めです。

使用していると、各セルの電圧にばらつきが出てきます。

セルにばらつきのある Lipo バッテリーでは、過放電、過充電の危険があります。

数 10 サイクルに一度、リポバランサー等で各セルの電圧を揃えることをお勧めします。

衝撃による破損にも気をつけて下さい。

保管方法について

充電容量約 50～80%の状態での保管が良いと言われています。

満充電の状態での保管しますと、自然に電圧が上昇する場合がありますため、電池が膨らみ使用不可能になることがあります。また発火の恐れもあります。

長期間(一ヶ月以上)使用しない場合は、30～50%程度充電した状態(1セルあたり 3.7V～3.9V が目安)で保管してください。

廃棄方法について

リポには有害物質は入っておりませんので、完全に放電した後は、各自治体の定める方法に従い廃棄してください。

保証について

コネクタ取付後の Lipo バッテリーについては、いかなる製品保証もありませんのでご注意ください。

Lipo バッテリーにコネクタを取付ける前に、テスターで電圧チェックすることをお勧めします。

(電圧チェック時、コネクタ取付作業時には、ショートさせないように充分気を付けて下さい)

< 正常な電圧の範囲 >

2 セル 6.6V～ 8.4V

3 セル 9.9V～12.7V

4 セル 13.2V～16.9V

※ Lipo バッテリーを安全に使用するのは使用者の責任です。潜在的に危険があり、他人に被害を与える可能性があります。

メーカー及び販売店は、Lipo(リチウムポリマー)バッテリー使用によって起こるいかなる対人・対物事故、損害、破損について一切の責任を負いません。